

◆◆◆ 山城 良一 議員 ◆◆◆



恩納村観光大使設置要綱について

質 平成27年3月1日に一部変更されました。観光大使と名誉観光大使の違いはどこにあるのか。

答 商工観光課長 長浜保治

観光大使は愛着を持ち、観光行政推進に積極的な者、名誉観光大使、功績が顕著な場合、村長が委嘱します。平成27年6月16日に要綱を公布しております。

質 大使の期間は設けないこととするか。

答 商工観光課長 長浜保治

末永く頑張ってほしいという思いで任期は設けておりません。

参事制度導入について

質 参事の所掌事務とは定めてあるのか。

るのか。

答 副村長 外間 毅

特に参事職としての所掌事務についての明記はありません。

質 所掌事務とは、「法令によってある事務が特定の機関の権限に属するものと定められていること。」「何々の事務を遂行する。」とある。中間管理職というものはどういふものを示すのか。

答 副村長 外間 毅

これも特にありません。

質 決裁権はあるんですか。

答 副村長 外間 毅

決裁権については特に定めがない。参事は兼務で係長の職をすることに辞令交付の中で位置付けられております。

質 3名の参事を配置することに

よって財政の負担があるのか。

答 総務課長 當山欽也

3名の合計で年間32万9千748円増える想定はしております。

質 財政の負担減も含め、検討すべきと思うが。

答 村長 長浜善巳

参事制の配置も、職員がやる気を引き起こす上で適宜、参事制に対応していかなければならない。今

後、検討していきたい。

前兼久漁港施設用地利用について

質 去年の質問から進展があったのか。

答 企画課長 山城雅人

進んでおりません。関係者のご意見を伺いながら早目の事業は必要だと考えております。

質 里海づくり推進協議会の中で議論があるのか。

答 農林水産課長 佐渡山安正

協議はなされておりません。

質 公園化とか、地域から要請があった場合はどう対応するのか。

答 村長 長浜善巳

推進協議会から答申書が上がった後に判断していきたい。

指名競争入札参加について

質 恩納第一地区中継ポンプ施設整備工事の指名競争入札参加は適正に行われたか。

答 上下水道課長 大城学

協定書の提出については、3時過ぎにAグループの方が入札に参加できない状況になると思い、村内業者に入札の意思があったもの

とするために、時間遅れたけど、協定書を提出していただきました。

質 工事を発注するにあたって、村内業者優先で発注できるのか。

答 上下水道課長 大城学

今回の工事については、特定建設業を持っていないと3千万以上の下請けができないということを考えて、選定しております。

質 指名の在り方や請負金額の見直しを審議する必要があると思うが。

答 副村長 外間 毅

村内の業者の育成というような形で検討していきたい。

質 村内の業者が受注することによって、経済効果は大と思われませんが。

答 村長 長浜善巳

就任時より地元優先、地元発注ができるように今でも、取り組んでいるところであります。

質 受注の機会を村内の業者ができるように、指名委員会等で来年度に向けて検討してもらいたい。

答 副村長 外間 毅

指名業者の村内優先発注については、これからもやっていきたい。

◆◆◆ 佐渡山 明 議員 ◆◆◆



恩納村プレミアム付商品券事業を問う

質 村では国の施策、地域住民緊急支援の交付金を活用し、総額4千万円の商品券を販売致しました。事業の目的を伺います。

答 商工観光課長 長浜保治

地元消費の拡大、地域経済の活性化を目的に実施しております。

質 村民と恩納村在勤者が購入で

きるしくみでした。それぞれの購入総額と、1人の方で1番多く買われた金額を伺います。

答 商工観光課長 長浜保治

村民が95%在勤者5%で、世帯購入額の制約は設けておりません。45万分を1人の方が購入されております。地域住民緊急支援の観点から販売方法は不平等

質 多くの村民が商品券を買うことが出来なかった。早い者勝ちの販売方法、在勤者が購入できたしくみ、早期に売り切れましたが村民からの苦情はありませんでしたか。

答 商工観光課長 長浜保治

クレームはございませんでした。別の村、販売場所は村内のコンビニ二店です。購入は2万円を上限とし、事前に役場から送付された購入引き換えと引き換えに購入する。つまりすべての家庭に先行販売引き換え券が送付され

質 購入漏れを無くす仕組みを取っています。一方、恩納村では早い者勝ちで買うことができ、住民から苦情がありました。①夫婦共働きでは販売時間、10時〜午後

建設行政を例にあげて、恩納村の商工振興を問う

質 地元産業の育成は行政の責務です。公共調達では地元産業の活用や地元企業の優先使用、公共工事では地元への優先発注などがございます。平成18年〜25年度までの村発注建築JV工事で、村外建築会社が発注した請負金額をお聞き致します。

答 村長 長浜善巳

村といたしても地元の企業の育成、商工産業の育成、雇用拡大、検討していかなければいけないと考えております。

答 建設課長 比嘉正彦

共同企業体が受注した請負金額の総額が約28億円となっております。

質 多くの自治体は、行政区域外の建設会社へ入札指名を行っております。それは、地元商工業育成、地域の活性化を進める為の施策だからです。村には工事を下請けできる能力を有した多くの専門業者があります。また、建設工事では文具、お弁当、給油所、自動車修理、保険など多

質 ときは1つの現場で60社以上と取引を行います。それだけ裾野が広い産業であります。仮に工事を受注した企業が村外建設会社になりますと、取引先ほとんどが村外企業になります。恩納村の多くの予算が村外に回り、潤うのは恩納村以外ということになります。